

市町村名	石垣市
------	-----

平成25年度(繰越)沖縄振興特別推進交付金事業(市町村分)検証シート【公表用】

事業番号・事業名	2 -	水族館建設推進事業	沖縄21世紀ビジョン基本計画該当箇所	第3章 - 3 - 2 - ウ
担当部課名	企画部 企画政策課	事業実施(予定)年度	平成24～28年度	観光客の受入体制の整備
			沖縄振興基本方針該当箇所	- 1 - (1)

事業内容	新たな観光資源を創出するため、水族館建設の基本計画の策定を行う。			
------	----------------------------------	--	--	--

実施方法	直接実施	委託	補助	負担	その他 ()
------	------	----	----	----	---------

予算額・執行額 【単位:千円】 (「交付金」+「市町村負担」ベース)	予算の状況	24年度	24年度(繰越)	25年度	25年度(繰越)	26年度
		(a)当初予算額	9,975		9,000	
(b)予算現額	9,881			9,000		
(c)増減額(b-a)	94		0	0	0	
(d)繰越額			9,975	-	8,964	
A.計(b+d)	9,881		9,975	9,000	8,964	
B.執行済額	0		9,670	0	8,661	
うち交付金充当額	0		7,736	0	6,929	
次年度繰越額	9,975		0	8,964		
執行率(%) (B/A)	0.0%		96.9%	0.0%	96.6%	
予算の状況の説明	繰越理由としては、運営、事業計画、モデル候補地の選定等に係るデータ収集及び関係団体との調整に相当の時間を要したため、繰越した。 予算の執行状況については、最終的に委員報酬等の精算を行った上での執行率であるため、適正な執行状況である。					

活動目標(指標)及び達成状況	H25活動目標(指標)	達成状況			
		24年度	25年度	26年度	27年度
基本計画の策定	目標	(調査の実施)	(基本計画の策定)	()	()
	実績	調査の実施	基本計画の策定		
	目標	()	()	()	()
	実績				
達成状況説明	石垣市水族館建設推進のため、基本計画を策定した。 この基本計画では、運営、事業計画、モデル地選定、施設規模、施設コンセプトの策定及び施設整備計画等の水族館建設に必要な諸条件を整理を行い、基本計画としてとりまとめた。				

成果目標(指標)及び進捗状況	H25成果目標(指標)	基準値(年度)	24年度	25年度	26年度	目標値(年度)	
			基本計画の策定	目標	()	(調査の実施)	(基本計画の策定)
			実績	調査の実施	基本計画の策定		
	目標	()	()	()	()	()	
	実績						
進捗状況説明	平成25年9月に基本構想を策定し、本構想を基に、平成27年2月に基本計画を策定した。 この基本計画では、運営、事業計画、モデル地選定、施設規模、施設コンセプトの策定及び施設整備計画等の水族館建設に必要な諸条件を整理を行い、基本計画としてとりまとめた。						

	推進上の留意点(推進上の問題、外部環境の変化)	改善余地の検証(効率の更なる向上の視点)
取組の検証	水族館は広大な敷地を必要とし、取水・排水等周辺環境への配慮を図りつつ、生物の飼育や展示、研究等を行う特殊な施設であるため、莫大なインシヤルコスト、ランニングコスト及び管理運営体制の確保が必要となる。	事業費確保のため国、県又は民間企業の協力が必要である。また、市民や観光客のニーズに沿った水族館建設に向け、広く働きかけを行っていく必要がある。
	水族館の維持管理には、蓄積された高度な経営手法や運営スキルなどが求められることから安定した水族館を経営・存続させるためには、運営主体及び手法について、さらなる検討を要する。	水族館という特殊な施設の運営を行うため、専門的見地からの助言や協力が必要である。先進水族館等との協力体制確保を図る必要がある。

今後の取り組み方針

上記課題の改善のため、国、県又は民間企業に協力を働きかけを行い事業費等の確保を図るため、要請等の働きかけを行う。事業費等の確保が図られた後、地域住民との合意形成を行い、八重山漁業協同組合等の関係団体との協議・調整を図りながら、市民や観光客のニーズに沿った八重山らしい水族館建設に向け推進していくこととする。事業期間について当初、平成24～28年として設定したが、八重山の自然環境・海洋文化体験等を体感できる水族館を建設するためには、莫大な費用がかかるため、市単独での建設は困難である。今後の事業実施に向けては、新たな資金確保等が必要であり、国、県をはじめ民間企業からの協力を得ることが必要不可欠となる。よって、沖縄振興特別推進交付金事業での事業継続を見合わせることにし、本事業に継続に向けて、各方面への協力依頼等を行っていくこととする。

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:千円)

総事業費	交付対象事業費	交付先		交付対象外経費
		交付金充当額	市町村負担金	
8,661	8,661	6,929	1,732	



資金の流れ、点検評価	評価	点検項目	評価に関する説明
		支出先の選定方法は妥当か。	委託契約は随意契約により決定している。委託事業者は、県内の水族館において設計の実務経験と実績があり、沖縄の気候風土や飼育環境等を熟知していることから選定しており、随意契約は妥当である。予算規模については、国土交通省の設計業務等積算基準を基に積算しているため、適正である。費用・使途については、仕様書に即し、執行されたものであるため、適正である。
		予算規模は事業内容に見合った適正な規模となっているか。	
	-	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	費用・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		

市町村名	石垣市
------	-----

平成25年度(繰越)沖縄振興特別推進交付金事業(市町村分)検証シート【公表用】

事業番号・事業名	2-	フラワーロード整備事業	沖縄21世紀ビジョン基本計画該当箇所	第3章-3-(2)-ウ
担当部課名	建設部 施設管理課	事業実施(予定)年度	平成24～25年度	観光客の受入体制の整備
			沖縄振興基本方針該当箇所	-1-(1)

事業内容	観光客が訪れて良かったと感じられるような街づくりを推進するため、市道の植樹帯へ花や樹木の植栽を実施する。			
------	--	--	--	--

実施方法	直接実施	委託	補助	負担	その他 ()
------	------	----	----	----	---------

		24年度	24年度(繰越)	25年度	25年度(繰越)	26年度
予算額・執行額 【単位:千円】 (「交付金」+「市町村負担」ベース)	予算の状況					
	(a)当初予算額	73,087	0	24,500	0	
	(b)予算現額	69,699	0	2,000	0	
	(c)増減額(b-a)	3,388	0	22,500	0	
	(d)繰越額	-	45,046	0	2,000	
	A.計(b+d)	69,699	45,046	2,000	2,000	
	B.執行済額	24,653	40,152	0	1,825	
	うち交付金充当額	19,722	32,122	0	1,460	
	次年度繰越額	45,046	0	2,000	0	
	執行率(%) (B/A)	35.4%	89.1%	0.0%	91.3%	
予算の状況の説明	「石垣市観光施設・観光地再整備計画」が遅れたため不測の時間を要し、繰越することとなった。また、実施設計が完了したので繰越後の執行残は、不用となった。					

活動目標(指標)及び達成状況	H25活動目標(指標)	達成状況			
		24年度	25年度	26年度	27年度
観光施設及びキャンプ場誘客整備事業と連携し2路線を整備。	目標	(1路線)	(2路線)	()	()
	実績	2路線	0路線		
	目標	()	()	()	()
	実績				
達成状況説明	当初、2路線の道路植栽改良を予定していたが、より事業効果を上げるため「石垣市観光施設・観光地再整備計画」に基づき観光地へのアクセス道路を整備することにした。その計画策定が遅れたため予算を減額し、さらに路線数も1路線に変更し道路植栽改良工事に係る実施設計業務のみの実施となった。				

成果目標(指標)及び進捗状況	H25成果目標(指標)	基準値(年度)	24年度	25年度	26年度	目標値(年度)
			24年度	25年度	26年度	
観光施設及びキャンプ場誘客整備事業と連携し2路線を整備。	目標	()	(1路線)	(2路線)	()	()
	実績		2路線	0路線		
	目標	()	()	()	()	()
	実績					
進捗状況説明	当初、2路線の道路植栽改良を予定していたが、より事業効果を上げるため「石垣市観光施設・観光地再整備計画」に基づき観光地へのアクセス道路を整備することにした。その計画策定が遅れたため予算を減額し、さらに路線数も1路線に変更し道路植栽改良工事に係る実施設計業務のみ完了した。					

取組の検証	推進上の留意点(推進上の問題、外部環境の変化)	改善余地の検証(効率の更なる向上の視点)
	<p>「石垣市観光施設・観光地再整備計画」策定の遅れによる未達成なので、再整備計画策定された現在は、推進上の問題は解決済みである。</p> <p>また、改良対象となる地区ごとに、台風や季節風による枯れ、塩害、干ばつ等の現状を踏まえ樹種選定する必要がある。また、近年大型化する台風やゲリラ豪雨等は想定を超えており、風水害に耐えうる樹種や管理手法が課題である。</p>	<p>「石垣市観光施設・観光地再整備計画」策定の遅れによる未達成なので、再整備計画策定された現在は改善されているが、樹種選定等も速やかに行う必要がある。</p> <p>市民(自治会)と協働で花づくりの取組み・支援が必要である。また、適宜剪定・灌水などを行う計画的な管理を実施し、どの時期に石垣島を訪れても花によるもてなしができるよう維持管理に努める。</p>

今後の取り組み方針

石垣市民憲章推進協議会と連携して花いっぱいのみちづくりを推進する。
 観光地アクセス道路における今後の事業実施については、平成25年度に策定された石垣市観光施設・観光地整備計画にリンクさせ、観光地と一体となったフラワーロード整備を目指す。

資金の流れ
 (資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:千円)

総事業費	交付対象事業費	交付金		交付対象外経費
		充当額	市町村負担金	
1,825	1,825	1,460	365	



資金の流 れ、費 目・使 途の 点検 評価	評価	点検項目	評価に関する説明
		支出先の選定方法は妥当か。	委託業務は、指名競争入札を行い公平公正な契約となり得た。 予算規模については、設計委託業務における積算を基に精査し執行に努めた。 費目・使途については、フラワーロード整備のみに使用しているので妥当である。
		予算規模は事業内容に見合った適正な規模となっているか。	
	-	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		

市町村名	石垣市
------	-----

平成25年度(繰越)沖縄振興特別推進交付金事業(市町村分)検証シート【公表用】

事業番号・事業名	2-	美ら島ファミリーサポート整備事業	沖縄21世紀ビジョン基本計画該当箇所	第3章-3-(2)-ウ
担当部課名	農林水産部 水産課	事業実施(予定)年度 平成24～28年度	沖縄振興基本方針該当箇所	観光客受入体制の整備 -1-(1)

事業内容	ファミリーで訪れる観光客に癒しのスポットを提供するために、石垣島らしさを演出する遊具等の設置を行い、子どもたちの遊び場を確保する。
------	---

実施方法	直接実施 委託 補助 負担 その他 ()
------	-----------------------

		24年度	24年度(繰)	25年度(繰越)	26年度	27年度
予算額・執行額 【単位:千円】 (「交付金」+「市町村負担」ベース)	予算の状況					
	(a)当初予算額	2,520	-	2,500	-	
	(b)予算現額	2,520	-	2,500	-	
	(c)増減額(b-a)	0	-	0	-	
	(d)繰越額	-	2,520	0	1,543	
	A.計(b+d)	2,520	2,520	2,500	1,543	
	B.執行済額	0	2,319	956	1,505	
	うち交付金充当額	0	1,855	765	1,204	
	次年度繰越額	2,520	0	1,543	0	
	執行率(%) (B/A)	0.0%	92.0%	38.2%	97.5%	
予算の状況の説明	遊具の選定及び設置場所の検討に日数を要し、発注の遅れにより年度内完成ができず繰り越した。					

活動目標(指標)及び達成状況	H25活動目標(指標)	達成状況				
			24年度	25年度	26年度	27年度
		遊具施設を設置した公園	目標 (2箇所)	(2箇所)	()	()
	実績	1箇所	1箇所			
	目標	()	()	()	()	
	実績					
達成状況説明	H24年度は、当該事業が観光客の親子連れを対象としていることから、石垣らしさを出すためオリジナル遊具を設置している。今年度は、観光客に加えて周辺住民も利用できるよう汎用の複合遊具を設置した。汎用遊具はオリジナル遊具と比較して高額ではないが、当初予定していた小型遊具よりも高額な複合遊具を設置することにしたため、設置箇所は八島東緑地の1箇所となった。					

成果目標(指標)及び進捗状況	H25成果目標(指標)	基準値(年度)	24年度	25年度	26年度	目標値(年度)	
		目標	()	(2箇所)	(2箇所)	()	()
		実績		1箇所	1箇所		
		目標	()	()	()	()	()
	実績						
進捗状況説明	当初は、小型遊具を2箇所設置する予定であったが、すでに小型遊具が設置されている公園もあるため、複合遊具の1箇所設置となった。すべり台やロッククライム等のいろいろな動きで楽しめる複合遊具を設置することで、観光客の親子連れが飽きることなく楽しめる場所となっている。						

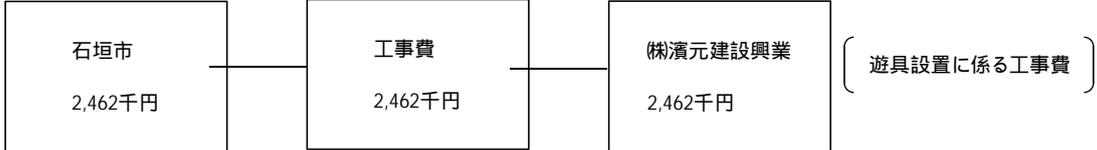
取組の検証	推進上の留意点(推進上の問題、外部環境の変化)	改善余地の検証(効率の更なる向上の視点)
	<ul style="list-style-type: none"> ・複合遊具は、小型遊具と比較して高額となり、設置公園数が当初目標より、少なくなってしまう。 ・幅広い年齢を対象とすると、小型遊具だけでなく、中型・大型の遊具も必要となる。 ・汎用型も必要だが、石垣島らしさ、南国らしさを演出したオリジナル遊具も必要である。 ・オリジナル遊具や遊具の大きさにより、その設置費も変動する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・公園の既設遊具の利用状況を勘察し、遊具を選定する。 ・利用対象の年齢は、無制限に広げず、ある程度特定する。 ・予算内で、設置数を考慮しつつ、出来るだけオリジナル遊具を設置する。

今後の取り組み方針

今後は、予算のなかでオリジナル遊具を設置し、石垣島らしさを演出した公園を整備し、観光客や地元の子どもたちの遊び場を提供していく。

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:千円)

総事業費	交付対象事業費	交付金		交付対象外経費
		充当額	市町村負担金	
2,462	2,462	1,969	493	



資金の流 点検 評価	評価	点検項目	評価に関する説明
		支出先の選定方法は妥当か。	・工事請負契約にあたっては、指名競争入札により実施しており妥当である
		予算規模は事業内容に見合った適正な規模となっているか。	・予算規模は、沖縄県の工事積算基準を採用しており適正である。
	-	受益者との負担関係は妥当であるか。	・漁港事業における補助対象外施設の整備を行っており適正である
		費目・用途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	

市町村名		石垣市					
平成25年度(繰越)沖縄振興特別推進交付金事業(市町村分)検証シート【公表用】							
事業番号・事業名	2-	川平風致公園観光利便性向上施設整備事業		沖縄21世紀ビジョン基本計画該当箇所	第3章-3-(2)-ウ		
担当部課名	建設部 都市建設課	事業実施(予定)年度	平成25～30年度	沖縄振興基本方針該当箇所	観光客受入体制の整備 -1-(1)		
事業内容	観光客の利便性の向上、地域振興のため、物産販売所やグラスボードチケット売場を統合した施設の設置検討業務。修学旅行、クルーズ船寄港時の一時的な混雑緩和のための公園外市有地の利活用を含めた調査検討業務を行う。						
実施方法	直接実施	委託	補助	負担	その他 ()		
予算額・執行額 【単位:千円】 (「交付金」+「市町村負担」ベース)	予算の状況	25年度	25年度(繰越)	26年度	27年度	28年度	
		(a)当初予算額	5,000				
		(b)予算現額	4,725				
		(c)増減額(b-a)	275	0			
		(d)繰越額	-	4,725			
	A.計(b+d)	4,725	4,725				
	B.執行済額	0	4,725				
	うち交付金充当額	0	3,780				
	次年度繰越額	4,725	0				
	執行率(%) (B/A)	0.0%	100.0%				
予算の状況の説明	委託業務の入札残により、275千円を減額した。区域内の関係機関(地権者・観光協会等)との合意形成に時間(日数)を要したため、委託業務費4,725千円を平成26年度に繰越した。						
活動目標(指標)及び達成状況	H25活動目標(指標)	達成状況					
		25年度	26年度	27年度	28年度		
	観光利便性向上施設の基本計画策定	目標	(基本計画策定の実施)	()	()	()	
		実績	基本計画策定の実施				
		目標	()	()	()	()	
		実績					
達成状況説明	川平風致公園観光利便性向上施設整備基本計画策定業務を実施した。						
成果目標(指標)及び進捗状況	H25成果目標(指標)	基準値(年度)	25年度	26年度	27年度	目標値(年度)	
	観光利便性向上施設の基本計画策定	目標	()	(基本計画策定の実施)	()	()	()
		実績		基本計画策定の実施			
		目標	()	()	()	()	()
		実績					
進捗状況説明	整備対象である川平風致公園の現状調査及び観光関係者(観光交流協会)とのヒアリング調査を行い、平成26年度6月末で川平風致公園観光利便性向上施設整備基本計画を作成した。						

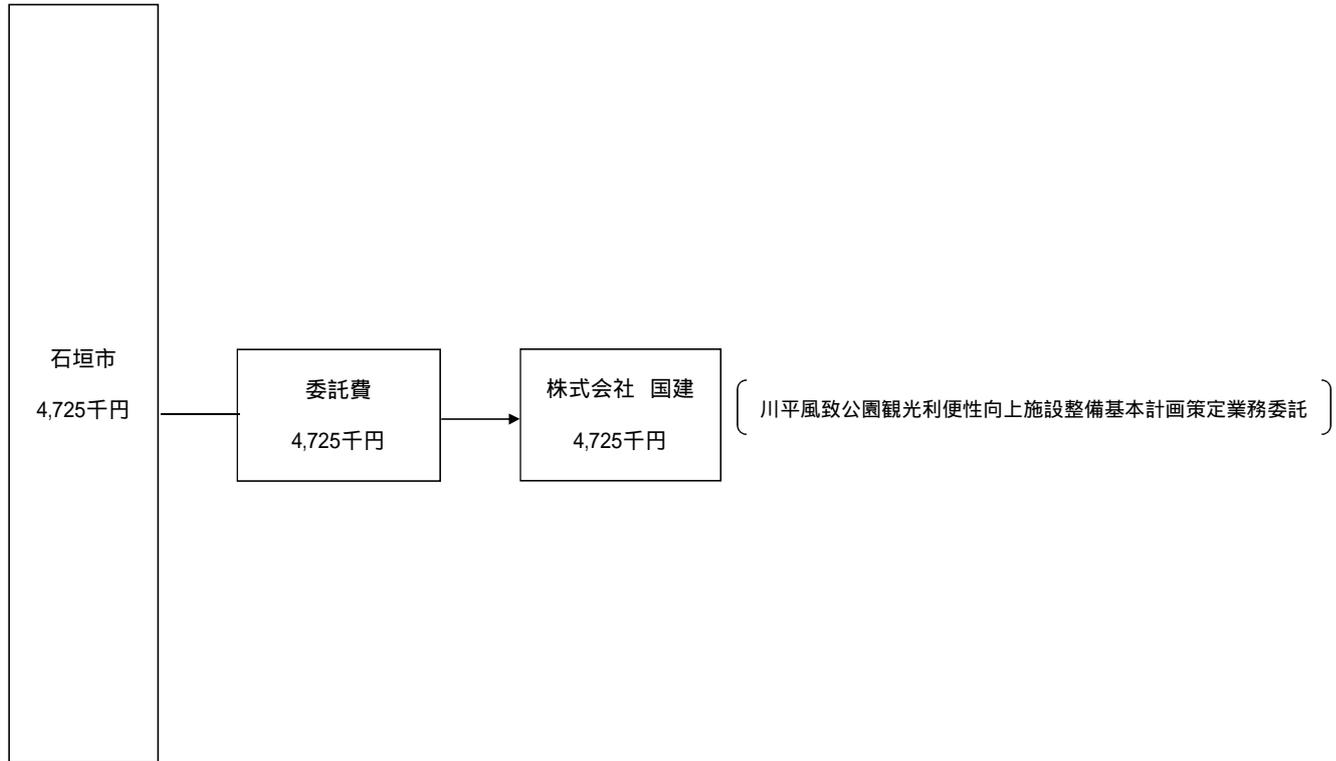
	推進上の留意点(推進上の問題、外部環境の変化)	改善余地の検証(効率の更なる向上の視点)
取組の検証	<p>本市の主要観光地である「川平風致公園」の地域振興のため、物産販売所やグラスボードチケット売場を統合した施設の設置や、国指定名勝として指定を受けている現状の都市公園区域は、文化財や、拝所、水産試験場など土地の利用に関し制約が多いことから、駐車場、便益施設が設置できる区域が限られているため、区域外の市有地を活用し、川平風致公園の受入体制の整備を図る必要がある。今年度は公園整備の基本計画策定を実施。</p> <p>公園整備の方向性として、公園の現状調査やヒアリング調査により策定した整備基本計画を基に整備内容を基本設計へ反映させていく。</p> <p>都市公園区域の拡張による都市計画変更及び事業認可変更手続きの必要性がある。</p> <p>既存国庫補助事業である都市公園整備事業による補助対象施設の区別の明確化、一体化として整備を行う為の事業スケジュールの調整が必要になる。</p>	<p>基本計画に基づき、整備内容を基本設計へ反映させていく。</p> <p>基本設計による整備公園区域の確定後、都市計画変更及び事業認可手続き等を行っていく。</p> <p>既存国庫補助事業と一体化として行う整備スケジュールを計画する。</p>

今後の取り組み方針

平成25年度で策定した川平風致公園観光利便性向上施設整備基本計画に基づき、川平風致公園整備に向けて事業を継続していく。
H26 基本・実施設計
H27～H30 公園施設整備

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:千円)

総事業費	交付対象事業費	交付金充当額	市町村負担金	交付対象外経費
4,725	4,725	3,780	945	0



資金の流 点検 評価	評価	点検項目	評価に関する説明
		支出先の選定方法は妥当か。	委託の業者選定は石垣市の指名登録している企業の中から、指名競争入札により実施しており、妥当であったと考えている。 予算規模は3社見積もり、積算基準等により算出しており、適正であったと考えている。 費目・用途については、公園整備のための基本計画策定に係る委託費であり、本事業目的に即し必要不可欠である。
		予算規模は事業内容に見合った適正な規模となっているか。	
	-	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	費目・用途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		

市町村名		石垣市				
平成25年度(繰越)沖縄振興特別推進交付金事業(市町村分)検証シート【公表用】						
事業番号・事業名	2-		亜熱帯都市公園整備促進事業		沖縄21世紀ビジョン基本計画該当箇所	第3章-1-(6)-ア
	担当部課名	建設部 都市建設課		事業実施(予定)年度	平成25～29年度	沖縄振興基本方針該当箇所
事業内容	街区公園整備に関し、拝所を中心とした石垣特有の公園整備に関する調査委託業務。					
実施方法	直接実施 委託 補助 負担 その他 ()					
予算額・執行額 【単位:千円】 (「交付金」+「市町村負担」ベース)	予算の状況	25年度	25年度(繰越)	26年度	27年度	28年度
		(a)当初予算額	5,000			
	(b)予算現額	4,735				
	(c)増減額(b-a)	265	0			
	(d)繰越額	-	4,735			
	A.計(b+d)	4,735	4,735			
	B.執行済額	0	4,735			
	うち交付金充当額	0	3,788			
	次年度繰越額	4,735	0			
	執行率(%) (B/A)	0.0%	100.0%			
予算の状況の説明	委託業務の入札残により、265千円を減額した。公園整備の対象となる関係者(自治会、地権者、氏子、神司)との合意形成に時間(日数)を要したため、委託業務費4,735千円を平成26年度に繰越した。					
活動目標(指標)及び達成状況	H25活動目標(指標)	達成状況				
		25年度	26年度	27年度	28年度	
	亜熱帯都市公園整備の基本構想策定	目標	(基本構想策定の実施)	()	()	()
		実績	基本構想策定の実施			
		目標	()	()	()	()
		実績				
達成状況説明	亜熱帯都市公園整備の基本構想策定委託業務を実施した。					
成果目標(指標)及び進捗状況	H25成果目標(指標)	基準値(年度)	25年度	26年度	27年度	目標値(年度)
		目標	()	(基本構想策定の実施)	()	()
	実績		基本構想策定の実施			
	目標	()	()	()	()	()
	実績					
	進捗状況説明	整備対象である3公園現状の調査及び関係者(地域住民、自治会、地権者、氏子、神司)とのワークショップの開催や、アンケート実施を行い、平成26年度6月末で石垣市亜熱帯都市公園整備構想を作成した。				

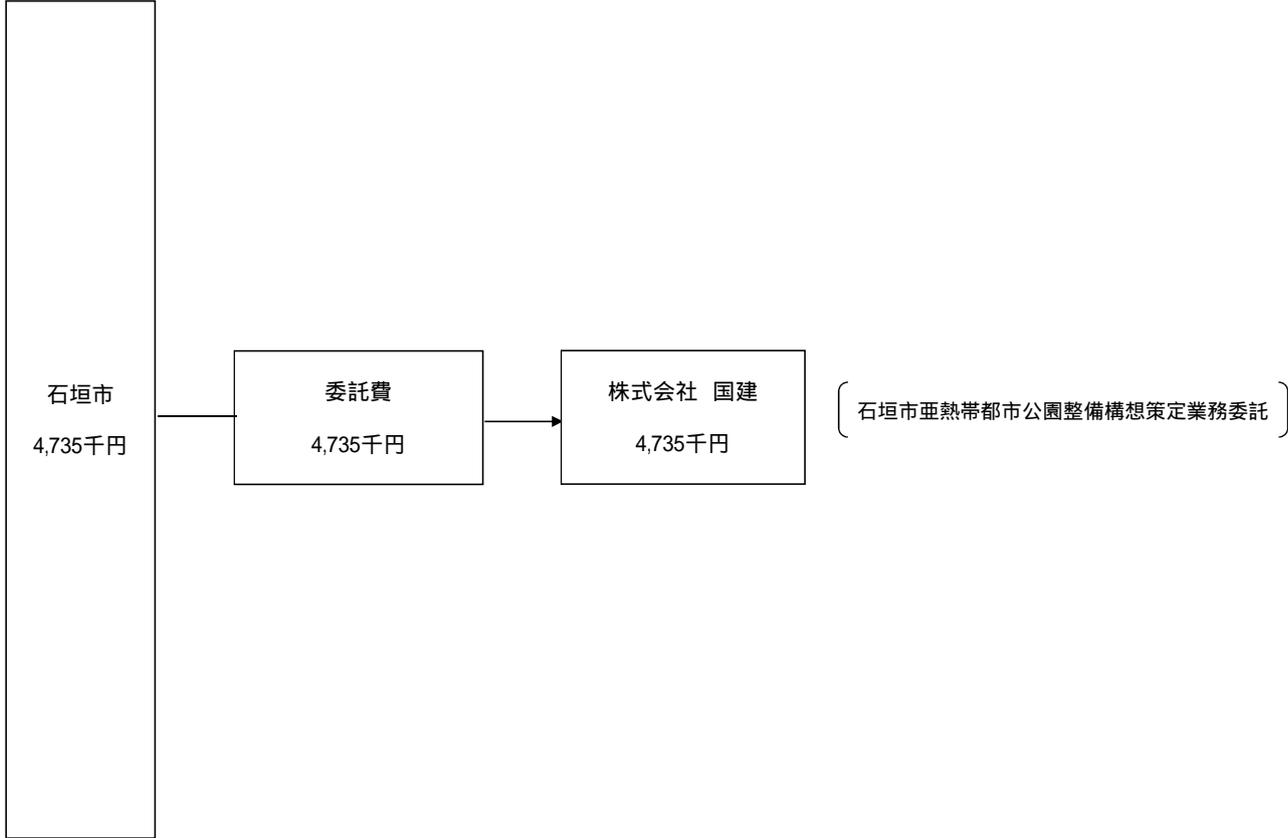
取組の検証	推進上の留意点(推進上の問題、外部環境の変化)	改善余地の検証(効率の更なる向上の視点)
	<p>石垣市の都市公園は、県営バナナ公園が広大な面積を供用開始していることで一人当たりの公園面積が大きく、数値的には充足されているように思われるが、実際には、市街地内に公園は少なく、緑もどんどん減少していることから、早急に街区公園の整備を行い、市街地内の緑地の保全と創出を図る必要がある。今年度は公園整備の基本構想策定を実施。</p> <p>公園整備の構想として、公園の現状調査、住民アンケートの結果、住民ワークショップの意見を踏まえて策定した整備構想を基に整備内容を実施設計へ反映させていく。</p> <p>整備対象の都市公園区域が広い為、公園整備に必要な区域の確定や地権者の意向も含めて都市公園区域の縮小など、都市計画変更の必要性がある。</p>	<p>整備構想に基づき、整備内容を実施設計へ反映させていく。</p> <p>公園整備に必要な区域の確定や、地権者の公園整備への意向を確認し、整備公園区域の確定後、都市計画変更及び事業認可手続き等を行っていく。</p>

今後の取り組み方針

平成25年度で策定した石垣市亜熱帯都市公園整備構想に基づき、3箇所の公園整備に向けて事業を継続していく。
 H26 基本・実施設計(3箇所)
 H27～H29 用地取得・公園施設整備

資金の流れ
 (資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:千円)

総事業費	交付対象事業費	交付金充当額	市町村負担金	交付対象外経費
4,735	4,735	3,788	947	0



資金の流 点検 評価	評価	点検項目	評価に関する説明
		支出先の選定方法は妥当か。	委託の業者選定は石垣市の指名登録している企業の中から、指名競争入札により実施しており、妥当であったと考えている。
		予算規模は事業内容に見合った適正な規模となっているか。	予算規模は3社見積もり、積算基準等により算出しており、適正であったと考えている。
	-	受益者との負担関係は妥当であるか。	費目・用途については、公園整備のための基本構想策定に係る委託費であり、本事業目的に即し必要不可欠である。
		費目・用途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	

市町村名		石垣市					
平成25年度(繰越)沖縄振興特別推進交付金事業(市町村分)検証シート【公表用】							
事業番号・事業名	3-		石垣市エコアイランド事業		沖縄21世紀ビジョン基本計画該当箇所	第2章-1-(3)	
	市民保健部 市民生活課		事業実施(予定)年度	平成24~27年度		沖縄振興基本方針該当箇所	低炭素島しょ社会の実現 -1-(1)
事業内容	市内既設の防犯灯のLED化 街路灯を省エネ性能が高いLED化し、低炭素島嶼社会の実現に向けた取り組みを推進し、市民の意識向上を図り、エコアイランド構想に推進する。						
実施方法	直接実施 委託 補助 負担 その他 ()						
予算額・執行額 【単位:千円】 (「交付金」+「市町村負担」ベース)			24年度	24年度(繰越)	25年度	25年度(繰越)	26年度
	予算の状況	(a)当初予算額	59,162		60,397		
		(b)予算現額	59,162		58,394		
		(c)増減額(b-a)	0	0	2,003		
		(d)繰越額	-	41,442	-	10,343	
		A.計(b+d)	59,162	41,442	58,394	10,343	
	B.執行済額		17,270	40,005	48,051	10,263	
	うち交付金充当額		13,816	32,004	38,440	8,210	
	次年度繰越額		41,442	0	10,343	0	
	執行率(%) (B/A)		29.2%	96.5%	82.3%	99.2%	
予算の状況の説明		石垣市防犯灯LED化工事で入札残があった為、減額補正を行った。					
活動目標(指標)及び達成状況	H25活動目標(指標)		達成状況				
			24年度	25年度	26年度	27年度	
	防犯灯LED化数:423基	目標	(259基)	(423基)	()	()	
		実績	270基	525基			
	道路街路灯のLED化:170基	目標	()	(170基)	()	()	
		実績		(126基)			
達成状況説明	防犯灯については、当初423基のLED化を予定していたが、入札落札残を活用し、525基のLED化を行った。街路灯については、1基あたりの工事費が当初より上がったため、整備箇所を精査してLED化を行った。その結果170基の予定に対し、126基のLED化となっている。LED化は、省電力化を図ることにより地球環境に優しく、耐久性にも優れ長寿命である。また、早期に取り組む事により、電気料金や修繕コストの削減にもつながり、効果的、安定的な維持管理が可能となる。						
成果目標(指標)及び進捗状況	H25成果目標(指標)		基準値(年度)	24年度	25年度	26年度	目標値(年度)
	防犯灯LED化数:423基	目標	()	(259基)	(423基)	()	()
		実績		(270基)	(525基)		
	道路街路灯のLED化:170基	目標	()	()	(170基)	()	()
		実績			(126基)		
	進捗状況説明	防犯灯は入札の執行残を活用し、次年度計画分を前倒しで整備した為、目標額を上回った。その結果島内の省電力化をさらに推進することができた。街路灯については、工事費が当初の予定より上がったため、整備箇所を精査し整備数を減らして対応した。防犯灯・街路灯を水銀灯からLED化に取替え、省電力化・長寿命化を図ることができ、H25年度(H24繰越)に策定したエコアイランド構想を推進することができた。					

市町村名	石垣市
------	-----

平成25年度(繰越)沖縄振興特別推進交付金事業(市町村分)検証シート【公表用】

事業番号・事業名	4-	経済振興プラン策定事業	沖縄21世紀ビジョン基本計画該当箇所	第3章-3-(1)-オ
担当部課名	企画部企画政策課	事業実施(予定)年度	平成25年度	沖縄振興基本方針該当箇所
				-1-(7)

事業内容	新石垣空港開港後の石垣市の経済振興の方向性や本市における産業基盤の様々な実態を調査し、中長期的な経済全体の計画を策定する。			
------	---	--	--	--

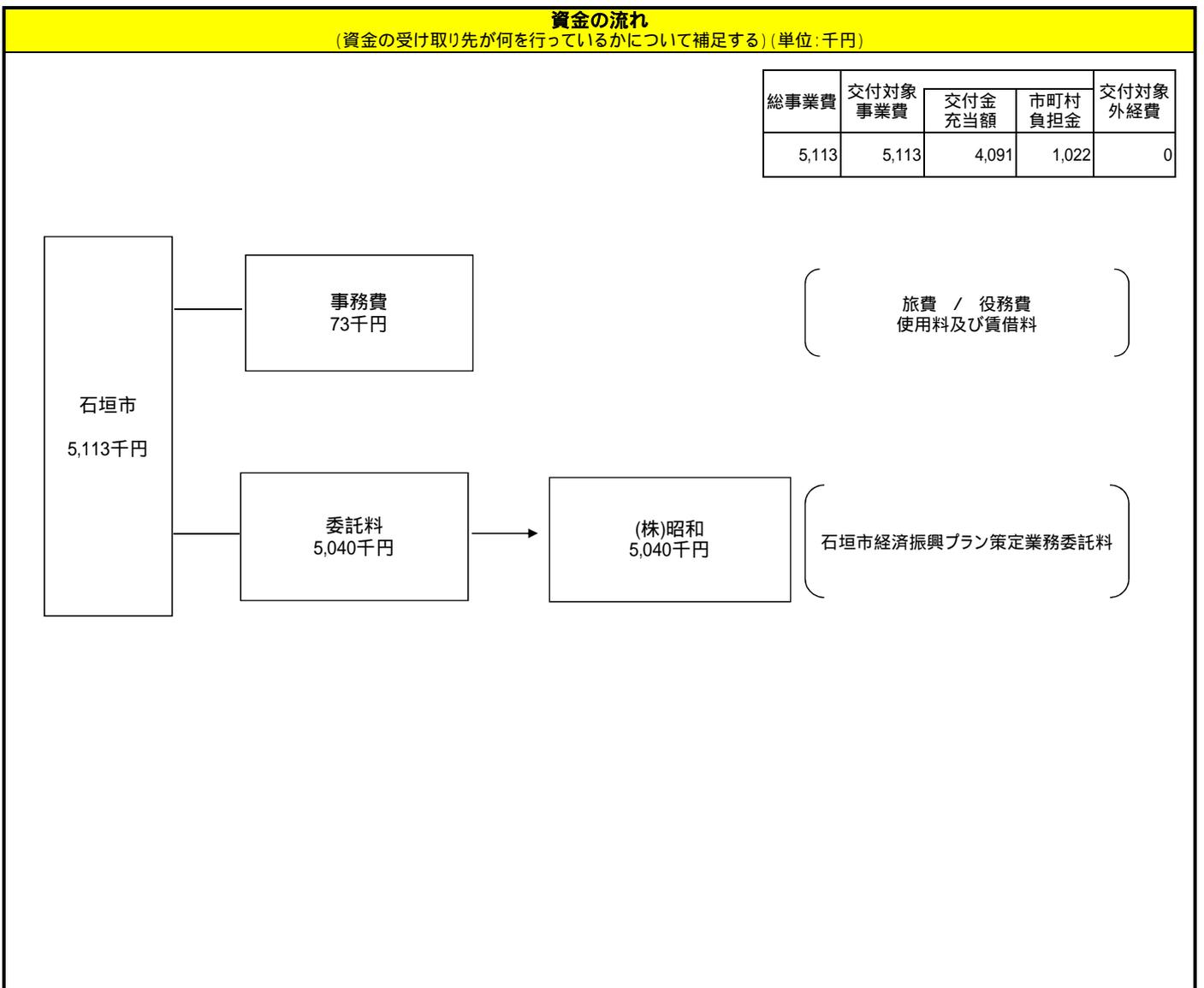
実施方法	直接実施	委託	補助	負担	その他 ()
------	------	----	----	----	---------

		25年度	25年度(繰越)	26年度	27年度	28年度
予算額・執行額 【単位:千円】 (「交付金」+「市町村負担」ベース)	予算の状況					
	(a)当初予算額	5,280	-			
	(b)予算現額	5,280	-			
	(c)増減額(b-a)	0	-			
	(d)繰越額	0	5,206			
	A.計(b+d)	5,280	5,206			
	B.執行済額	74	5,039			
	うち交付金充当額	59	4,032			
	次年度繰越額	5,206				
	執行率(%) (B/A)	1.4%	96.8%			
予算の状況の説明	事業所や関係団体からの意見集約等に時間を要したため、プラン策定に係る委託費を平成26年度に繰り越した。					

活動目標(指標)及び達成状況	H25活動目標(指標)	達成状況				
		25年度	26年度	27年度	28年度	
	経済振興プランの策定	目標	(計画策定)	()	()	()
		実績	計画策定			
		目標	()	()	()	()
		実績				
達成状況説明	新石垣空港開港後の石垣市の経済振興の方向性を具体化し、本市における産業基盤の様々な実態を調査し、中長期的な経済全体の具体的な計画を策定した。					

成果目標(指標)及び進捗状況	H25成果目標(指標)	基準値(年度)	25年度	26年度	27年度	目標値(年度)	
		経済振興プランの策定	目標	()	(計画策定)	()	()
	実績			計画策定			
		目標	()	()	()	()	()
実績							
進捗状況説明	新石垣空港開港後の石垣市の経済振興の方向性を具体化し、本市における産業基盤の様々な実態を調査し、中長期的な経済全体の具体的な計画を策定した。今後はその実現のための施策や事業展開の基本方針・方向を幅広く示すとともに、特に戦略的観点をもって重点的に取り組むべき事業を「経済振興戦略プロジェクト」としてまとめられたものについて関係機関らと連携を取り合い、当該プランを有効活用していく。						

取組の検証	推進上の留意点(推進上の問題、外部環境の変化)	改善余地の検証(効率の更なる向上の視点)
	<p>経済振興プラン策定に必要な調査やデータ収集に時間を要した。</p> <p>進捗状況管理・検証手法について、さらに検討を深める必要がある。</p>	<p>プランにて示している各プロジェクト内事業において、各事業主管課等の進捗状況や今後のスケジュールを踏まえ、プランの進め方について検討する必要がある。</p>
今後の取り組み方針		
<p>当該プランにて定めたプロジェクトについて、その他の行政計画等との整合性を図りながら推進していく。また、既に実施している事業項目については、各事業主管課等と連携を取りながら、プロジェクトの検証及び改善策を検討していき、本市経済の発展を促していきたい。</p>		



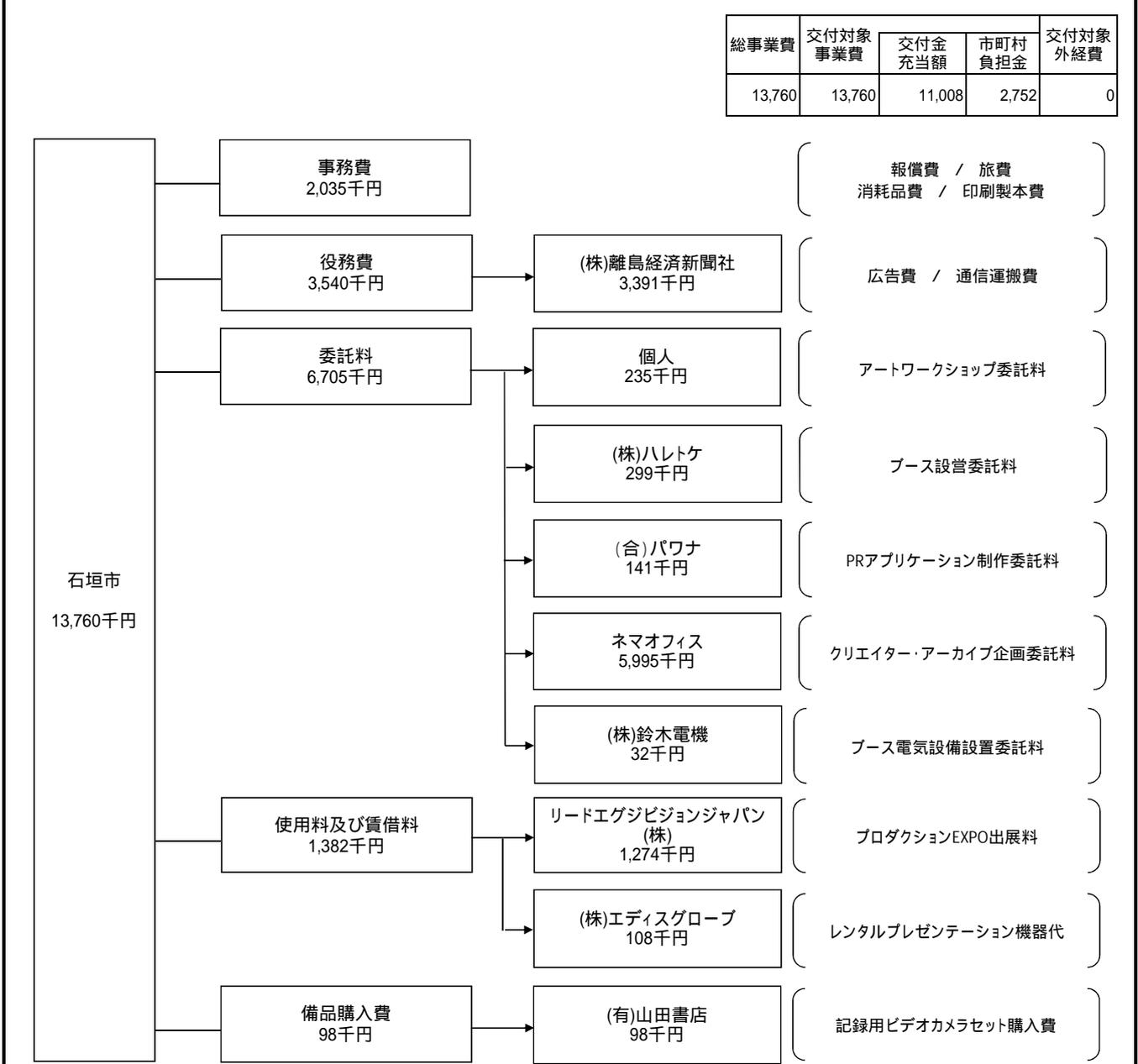
資金の 使途の 流れ、 費目、 点検 評価	評価	点検項目	評価に関する説明
		支出先の選定方法は妥当か。	<p>委託の業者選定は指名競争入札により実施しており、妥当であったと考えている。</p> <p>予算規模については不用額は167千円であり、これは入札による残額のため、適正な規模であったと考えている。</p> <p>費目・使途について事業目的達成の観点から必要なものなのか等については検査、確認しており、適正であった。</p>
		予算規模は事業内容に見合った適正な規模となっているか。	
	-	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		

市町村名		石垣市					
平成25年度(繰越)沖縄振興特別推進交付金事業(市町村分)検証シート【公表用】							
事業番号・事業名	4- 文化産業創出事業		沖縄21世紀ビジョン基本計画該当箇所		第3章-1-(5)-ウ		
	担当部課名	企画部企画政策課	事業実施(予定)年度	平成25～28年度	沖縄振興基本方針該当箇所	-1-(7)	
事業内容	<p>独特で豊富な地域資源を持つ本市において、それらを国内外へ広くPRし、文化産業の振興を図る。具体的な取り組み案として、本市に所縁のあるクリエイターの紹介をおこなう書籍やインターネット上でのアーカイブ化(人材バンク化)をおこない、これらの人材を国内、アジア圏域へ派遣し、PRする事により、地域資源のブランド化やマーケット化、関連産業を巻き込んだ複合展開を視野に入れ、文化産業(第4次産業、第5次産業)の創出を図る。</p>						
実施方法	<p>直接実施 委託 補助 負担 その他 ()</p>						
予算額・執行額 【単位:千円】 (「交付金」+「市町村負担」ベース)			25年度	25年度(繰越)	26年度	27年度	28年度
	予算の状況	(a) 当初予算額	15,000	-			
		(b) 予算現額	15,000	-			
		(c) 増減額(b-a)	0	-			
		(d) 繰越額	0	6,300			
		A. 計(b+d)	15,000	6,300			
	B. 執行済額		8,654	5,106			
	うち交付金充当額		6,923	4,085			
	次年度繰越額		6,300				
	執行率(%) (B/A)		57.7%	81.1%			
予算の状況の説明		<p>当初予定していたクリエイターの海外派遣であったが、9月という年度途中での交付決定となり、アーカイブ化に係る業務の進捗度を勘案し、国内派遣に切り替えてクリエイター向けのワークショップ等を実施したほか、地元メディア向けにPRをおこなった。また、PR事業に係る各媒体とのスケジュール調整に時間を要するため、6,300千円を平成26年度に繰り越した。</p>					
活動目標(指標)及び達成状況	H25活動目標(指標)		達成状況				
			25年度	26年度	27年度	28年度	
	アーカイブ化	目標	(アーカイブ化)	()	()	()	
		実績	冊子、WEBを制作				
	周知活動	目標	(周知活動)	()	()	()	
		実績	ワークショップやイベント出演等、6回程度				
達成状況説明	<p>当初設定していたクリエイターのアーカイブ化については冊子とWEBサイトを制作し、各クリエイターのジャンルや活動歴、作品一覧などをデータベース化する事ができ、目標を達成した。周知活動についても、当初予定していた公募によるクリエイター決定の発表会見や、アーカイブ化した冊子とWEBの完成記者会見以外にも、航空会社とのタイアップ企画やその他イベント等への出演依頼がある等、外部要因によりPRの場が増えたので、当初計画以上のPR活動を実施する事ができ、目標を達成した。</p>						
成果目標(指標)及び進捗状況	H25成果目標(指標)		基準値(年度)	25年度	26年度	27年度	目標値(年度)
	デザイナーやクリエイターらの人材のアーカイブ化	目標	()	(実施)	()	()	()
		実績		35人			
	周知活動	目標	()	(実施)	()	()	()
		実績		実施			
		目標	()	()	()	()	()
実績							
進捗状況説明	<p>当初設定していたクリエイターのアーカイブ化については冊子とWEBサイトを制作し、各クリエイターのジャンルや活動歴、作品一覧などをデータベース化する事ができ、目標を達成した。周知活動についても、当初予定していた公募によるクリエイター決定の発表会見や、アーカイブ化した冊子とWEBの完成記者会見以外にも、航空会社とのタイアップ企画やその他イベント等への出演依頼がある等、外部要因によりPRの場が増えたので、当初計画以上のPR活動を実施する事ができ、目標を達成した。</p>						

取組の検証	推進上の留意点(推進上の問題、外部環境の変化)	改善余地の検証(効率の更なる向上の視点)
	<ul style="list-style-type: none"> 石垣市に縁のあるクリエイター等をアーカイブ化するにあたり、当初想定していた以上に、多岐に渡るクリエイターがいる事が明らかになった。これにより、より複合的な展開が期待できるし、どのような形で展開できるのか今後検証していく必要がある。 今後は、今回アーカイブ化したクリエイター等をどのようにPRしていけば一番効率良く出来るのか、更に認知度を向上させていけるのかといった事をリサーチしていく事が重要である。また、当初予定していなかった外的要因による事業が生まれた際にも柔軟に対応していけるよう、体制を整えていく必要がある。 	<ul style="list-style-type: none"> 今後取り組んでいく課題として、認知度向上のPRを引き続き継続しておくようになっていく事が重要であるほか、事業計画にも盛り込まれている国外でのPRも同時に進行させていかなければならない。 PRをおこなうことにより、アーカイブ化したクリエイターらへの仕事の発注量の増加を狙った展開も考えていかなければならない。

今後の取り組み方針
<ul style="list-style-type: none"> アーカイブ化の成長(今回公募しなかった島内クリエイターらに向けて改めて公募をおこない、参加クリエイターを増やす) 継続的な周知活動(国内だけでなく、国外も視野に入れたPR展開をおこなう) 複合的なクリエイター等の活用を検討(冊子制作、WEB制作等に参加クリエイター等を起用したり、イベントでのブース展開等においてはクリエイター等を複合的に活用し、総合的なディレクション機能を持たせる)

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:千円)



資金の流 れ、 点 検 評 価 目	評価	点検項目	評価に関する説明
		支出先の選定方法は妥当か。	委託の業者選定はプロポーザル入札により実施しており、妥当であったと考えている。(ネマオフィス) 予算規模については不用額がたまたま理由は、台湾を想定したPR事業から国内でのPRに専念したことによる残額となる。 費目・使途について事業目的達成の観点から必要なものなのか等については検査、確認しており、適正であった。
		予算規模は事業内容に見合った適正な規模となっているか。	
	-	受益者との負担関係は妥当であるか。	
		費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	